

2024 青雲館

秋田県立横手高等学校定時制課程



令和6年度 学校案内



全校生徒で作成する
モザイクアート
(縦4m×横6m
A4用紙500枚の大きさ)



～あなたと一緒に学びたい～

〒013-0037 秋田県横手市前郷二番町10番1号

TEL 0182-32-2011 FAX 0182-32-0133 URL <http://www.yokote-h-tei.akita-pref.ed.jp>

青雲館ってどんなところ？



青雲館は単位制高校です

- 各学年で修得する単位数が決められている学年制ではありません。毎年、修得する単位数を自分で調整して卒業条件（74単位以上の修得）の達成を目指します。
- 学校で決められた科目のほかに、自分の興味・関心、進路目標等に応じて学びたい科目を選ぶことができます。
- 漢字検定など在校中に取得した資格や、アルバイト・インターンシップ活動で単位の修得が認められます。
令和5年度には、資格取得で20名（22単位）、高卒認定試験で2名（10単位）が単位を認定されています。
- 令和3年度から、通常の学級に在籍しながら、一部の授業で、学习上又は生活上の困難を改善、又は克服するため、「自立活動」に相当する指導を実施しています。（通級による指導）
- 秋田明德館高校の通信制課程との連携により、通信制の科目を受講、本校でスクーリングをすることができ、単位として認められます。（定通併修）

青雲館は二部制です

- Ⅰ部は13：00に最初のSHRを行います。午前中は自由に使えるので、自分の生活リズムに合わせて本校を選ぶ生徒もいます。
- Ⅱ部は17：10に最初のSHRを行います。アルバイトや仕事との両立が可能で、様々な修学補助もあります。働きながら学びたいという生徒に最適です。

青雲館には様々な入学、卒業の仕方があります

- 1次募集、2次募集に加え、10月入学も実施。4月入学、3月卒業、9月卒業とそれぞれのケースに合わせて入学と卒業を考えることができます。

青雲館には3年間での卒業を目指す三修制があります

日 課 表		Ⅰ 部	Ⅱ 部
SHR	13:00～13:05	通常 授 業	他部履修 (三修希望者)
1校時	13:10～13:55		
2校時	14:00～14:45		
3校時	14:55～15:40		
4校時	15:45～16:30		
SHR・清掃	16:30～16:40		
SHR	17:10～17:15	他部履修 (三修希望者)	通常 授 業
5校時	17:20～18:05		
6校時	18:10～18:55		
7校時	19:05～19:50		
8校時	19:55～20:40		
SHR・清掃	20:40～20:50		

- Ⅰ部もⅡ部も、授業は1日4時間行われます。卒業までには4年かかりますが、一つ一つの科目をじっくり学ぶことができます。
- 3年での卒業を目指す（三修制）生徒もいます。Ⅰ部の場合は、5・6校時の授業を、Ⅱ部の場合は、3・4校時の授業を、それぞれ選択して（他部履修）単位を増やしていきます。
令和5年度卒業生
（3修生16名、4修生10名）



履修説明会の様子

充実した汗を流す部活動

部活動には1つの目標に向かって、様々な苦しみや悩みの果てにみんなが一体になる感動があります。部活動を通して、自信を深め、仲間の大切さを知り、人とかかわることの意義深さを実感することができます。



運動部 バドミントン・バスケットボール・卓球・陸上競技・剣道・柔道・軟式野球

文化部 美術・音楽・ワープロ・漢検英検・文芸同好会

栄光の記録

過去5年間の
全国大会の
主な記録

剣道部	男子団体	出場 (令和5・4・元年8月	東京 日本武道館)
	男子個人準優勝 (2年連続)	(令和5・4年8月	東京 日本武道館)
柔道部	男子団体・個人出場	(令和元年8月	東京 講道館)
	陸上競技部	男子個人 出場 (令和5・4年8月	東京 駒沢オリンピック公園陸上競技場)
バドミントン部	女子個人	出場 (令和5・4・元年8月	東京 駒沢オリンピック公園陸上競技場)
	男子団体・個人出場	(令和5・4・3・元年8月	神奈川 小田原アリーナ)
卓球部	女子団体・個人出場	(令和5・3・元年8月	神奈川 小田原アリーナ)
	男子個人	出場 (令和5・4・元年8月	東京駒沢オリンピック公園屋内球技場)
バスケットボール部	女子団体準優勝・個人ベスト8	(令和元年8月	東京駒沢オリンピック公園屋内球技場)
	女子個人	出場 (令和3年8月	奈良 ロートアリーナ奈良)
	女子団体・個人出場	(令和元年8月	東京 駒沢オリンピック公園屋内球技場)
	男子団体	出場 (令和元年7月	東京 駒沢オリンピック公園屋内球技場)



剣道部

全県総体	男子団体	優勝 (3連覇)
	男子個人	優勝
	男子個人	2位
	男子個人	3位

令和5年度部活動の実績



バドミントン部

全県総体	男子団体	2位
	男子個人	2位
	女子団体	優勝
	女子個人	優勝

卓球部

全県総体	男子団体	2位
	男子個人	3位 (2名)

バスケットボール部

全県総体	2位
------	----



陸上競技部

全県総体	男子総合	優勝
	男子200m	優勝
	男子400m	優勝
	女子100m	2位



仲間と輝く青雲館での1年！



令和元年度：秋田県学校安全優良校表彰

本校では、大規模地震の発生や水害および雪害を想定して、地域の関係機関と連携しながら、避難所開設・運営訓練を実施しています。令和3・4年度は、冬季防災訓練終了後に実施しました。今後も防災意識を向上させ、災害時に自主的で円滑な避難所開設や運営ができるように取り組んでいきます。



クラスマッチ

4月 前期始業式 入学式
対面式・部活動紹介
地域クリーンアップ活動
PTA総会

5月 生徒総会 県南定時制総体

6月 全県定通総体 前期中間考査
夏季防災訓練



地域クリーンアップ活動



校内生活体験発表会

7月 クラスマッチ
7月～8月/インターンシップ(2年次)
夏季補習(進学・公務員・就職希望)

8月 夏季休業後全校集会 校内生活体験発表会

9月 第2回クラスマッチ
県南定時制秋季体育大会 前期末考査
前期終業式 前期卒業式



インターンシップ



避難所開設訓練



星河祭



百人一首大会

10月 後期入学式 後期始業式
星河祭

11月 修学旅行 地元工場見学会

12月 冬季防災訓練・避難所開設訓練
後期中間考査



修学旅行



かまくら作り体験



わら細工体験

1月 冬季休業後全校集会
百人一首大会

2月 かまくら作り体験 わら細工体験

3月 後期卒業式 後期期末考査
後期終業式

青雲館は一人ひとりの進路を実現します

1. 進路状況 (過去3年間)

年度	卒業 者数	進 学						就 職						その他
		4年制大学		短期 大学	専修 学校等	進学 準備	計	民間企業		公務員	自営	就職 準備	計	
		国公立	私立					県内	県外					
R 3	25	0	3	0	5	1	9	10	0	2	0	3	15	1
R 4	20	0	6	2	3	0	11	5	3	1	0	0	9	0
R 5	26	0	9	0	6	1	16	5	0	2	0	3	10	0

2. 主な合格・内定先 (過去3年間)

令和5年度

- 【四年制大学】 法政大学 東北福祉大学 宮城学院女子大学（2名） 東北文化学園大学（2名）
ノースアジア大学 東北公益文科大学 神戸女学院大学
- 【看護学校】 由利本荘医師会立由利本荘看護学校
- 【専修学校等】 秋田県立大曲技術専門学校（3名） 辻調理師専門学校東京 MCL盛岡ペットワールド専門学校
- 【公務員】 陸上自衛官一般曹候補生（2名）
- 【県内就職】 イリソ電子工業株式会社秋田工場
株式会社プレスステージ・インターナショナル秋田BPO横手キャンパス
日本フーズ秋田株式会社 アスカフーズ株式会社 株式会社テラセキ

令和4年度

- 【四年制大学】 盛岡大学 秋田看護福祉大学 東北工業大学 東北福祉大学 東北文化学園大学
ノースアジア大学
- 【短期大学】 日本赤十字秋田短期大学 聖園学園短期大学
- 【専修学校等】 東京クールジャパン 秋田県歯科医療専門学校 秋田ヘアビューティーカレッジ
- 【公務員】 陸上自衛官候補生
- 【県内就職】 社会福祉法人みなせ福祉会（9月卒業） 横手精工株式会社 株式会社アスカフーズ
有限会社日野 有限会社藤原洋装
- 【県外就職】 イリソ電子工業株式会社 Karakami Hotel&Resorts株式会社ホテル瑞鳳 曹洞宗正法寺

令和3年度

- 【四年制大学】 千葉商科大学 東北工業大学 山梨英和大学
- 【専修学校等】 秋田県立湯沢翔北高校専攻科 秋田林業大学校 北日本カレッジ
仙台総合ビジネス公務員専門学校 専門学校デジタルアーツ仙台
- 【公務員】 陸上自衛官一般曹候補生（2名）
- 【県内就職】 プレスステージ・インターナショナル秋田BPO横手キャンパス 株式会社西山製作所
株式会社ファミリアソーイング（2名） 株式会社クラフト秋田工場 株式会社柴田畜産（2名）
株式会社秋田基準寝具湯沢工場 株式会社くらた 株式会社ファブ・サポート
- 【その他】 CanDo（キャンドウ）

●生徒在籍数 (令和6年4月8日現在)

学科名	1年次				2年次				3年次				4年次				計			
	クラス数	生徒数			クラス数	生徒数			クラス数	生徒数			クラス数	生徒数			クラス数	生徒数		
		男	女	計		男	女	計		男	女	計		男	女	計		男	女	計
普通科Ⅰ部	2	15	19	34	2	19	20	39	2	26	10	36	1	13	9	22	7	73	58	131
普通科Ⅱ部	1	2	1	3	1	2	2	4	1	4	0	4	1	0	4	4	4	8	7	15
計	3	17	20	37	3	21	22	43	3	30	10	40	2	13	13	26	11	81	65	146

横手高等学校定時制 Q&A

■Q1 単位制とはどのような仕組みですか？

単位制の高校では、各科目に単位数が設定されており、自分の体調に応じて、卒業する年数を決めることができます。3年間以上の在籍と、必修科目を含む74単位以上を修得すれば卒業することができます。

例えば、1年間で10単位以上修得して、1年生I部（昼間の部）から2年生に進級した場合、I部で2年次の授業を受けながら1年次で修得できなかった単位をII部（夜間の部）の授業で、取り直すことができます。

また、単位制でありながら学年制も併用しているため、クラス単位での授業をはじめ、様々な体験的・学校行事に参加し、生徒や地域住民等と交流する中で、視野が広がり人間的にも大きく成長することができます。

■Q2 中学校や高等学校から定時制課程に入学できる方法がありますか？

中学校からの入試としては、全日制課程の高等学校と同様に、1次募集（特色選抜・一般選抜）があり、1次募集で募集定員が満たされなければ、2次募集があります。また過年度に卒業した生徒を対象とした10月入学選抜（9月実施）もあります。

このほか、高等学校から転入学、または編入学試験が、年2回あり、9月と2月に実施しています。

■Q3 定時制課程に入学してからの服装はどのようになっていますか？

式典や儀式、集会、会社見学などの時は、スーツ（黒・紺・グレー）、または前籍校の制服を着用しています。儀式や集会以外の時は、学習に相応しい私服で登校してください。

シューズと体育着は学校で指定されたものを着用しています。

■Q4 校内外の活動について単位の認定はありますか？

①本校で在学中に、各種資格を取得すれば単位が認定されます。

例）日本漢字能力試験2級合格・・・2単位

②アルバイトで年間90日以上勤務して、学校に申請すれば、卒業するまで年間1単位ずつ認定され、教科書の代金も返納されます。

③高卒認定試験で本校の対象となる科目に合格すれば、単位が認定されます。

④長期インターンシップについても単位の認定があります。

■Q5 定時制課程に入学してからの学費等はいくらですか？

定時制課程では、校納金が年間7万円程度になっています。学年の活動費は、各学年で1万円程度に抑えています。

このほか、就学支援金や秋田県奨学金給付金、定時制教科書給与給付金の制度があります。

■Q6 入学してから授業や部活動、アルバイトの両立は可能ですか？

全校生徒の約3割がアルバイトをしています。授業や部活動と両立しながら、平日の午前中や土曜日・日曜日、長期休業中にアルバイトをしています。卒業後の進路に掛かる諸費用の負担を軽減するために積極的にアルバイトに励んでいる生徒が多くいます。

教育課程表（令和6年度入学生）

単位数累計	1年次	2年次	3年次	4年次
1	現代の国語	現代の国語	論理国語	論理国語
2	言語文化	言語文化		社会課題研究
3	歴史総合	公 共	地理総合	
4				数学Ⅰ
5	化学基礎	体 育	体 育	
6				生物基礎
7	体 育	体 育	英語総合	
8				保 健
9	英語コミュニケーションⅠ	英語コミュニケーションⅠ	英語総合	
10				家庭基礎
11	情報Ⅰ	選択科目（2単位）	英語総合	
12				総合的な探究の時間
13	総合的な探究の時間	総合的な探究の時間	総合的な探究の時間	
14				総合的な探究の時間
15	総合的な探究の時間	総合的な探究の時間	総合的な探究の時間	
16				総合的な探究の時間
17	総合的な探究の時間	総合的な探究の時間	総合的な探究の時間	
18				総合的な探究の時間
19	総合的な探究の時間	総合的な探究の時間	総合的な探究の時間	
				L H R

進路希望や興味・関心に応じて科目を選択します。

- | | | | | |
|--------|----------|---------------|----------|----------|
| ・文学国語 | ・政治・経済 | ・理科実験 | ・家庭総合研究 | ・簿記 |
| ・古典探究 | ・数学Ⅱ | ・英語コミュニケーションⅡ | ・情報Ⅱ | ・情報処理 |
| ・国語基礎 | ・数学A | ・論理・表現Ⅰ | ・ビジネス基礎 | ・フードデザイン |
| ・日本史探究 | ・数学B | ・論理・表現Ⅱ | ・商業課題研究 | |
| ・世界史探究 | ・科学と人間生活 | ・基礎英語 | ・マーケティング | |